

6月29日から的大雨に関する被害状況等について（第22報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表

- 6月28日から7月6日にかけては、活動の活発な梅雨前線や上空の寒気の影響で、沖縄地方を除いて全国的に大雨となった。1日から3日は山口県や熊本県、鹿児島県（奄美地方）で線状降水帯が発生した。6月28日から7月6日の総降水量は、九州では700ミリを超え、九州北部地方を中心に平年の7月の月降水量を超えた地点があった。
- また、7月7日から7月10日にかけては、梅雨前線が西日本から東北地方付近に停滞し、活動が活発となった。九州北部地方や中国地方を中心に、大雨となった。8日は島根県で、10日は福岡県、佐賀県、大分県で、線状降水帯が発生した。気象庁は10日朝に福岡県と大分県を対象に大雨特別警報を発表した。総降水量は、九州北部地方で600ミリを超え、九州北部地方や中国地方では、4日間で平年の7月の月降水量を超えた地点があった。

2 体制等

- 非常体制：本省、北陸地整、九州地整、気象庁
- 警戒体制：近畿地整、中国地整、北陸信越運輸、九州運輸、国土地理院、国総研
- 注意体制：東北地整、中部地整、中部運輸、中国運輸

3 一般被害情報（消防庁 HP 7/12 8:30 時点）

- 人的被害
 - ・死者 8 人（島根 1、山口 1、福岡 4、佐賀 2）
 - ・行方不明者 4 人（山口 1、佐賀 1、大分 2）
- 住家被害
 - ・全壊 13 棟（愛媛 3、福岡 5、佐賀 4、大分 1）
 - ・半壊 42 棟（愛媛 39、福岡 2、長崎 1）
 - ・床上浸水 441 棟（福島 3、岐阜 1、島根 8、山口 383、福岡 15、熊本 8、大分 22、鹿児島 1）
 - ・床下浸水 869 棟（福島 12、新潟 1、石川 5、長野 2、岐阜 2、島根 38、広島 6、山口 706、愛媛 2、福岡 55、熊本 23、大分 17）

4 被害情報等

(1) 河川（7/13 5:00 時点）

30 水系 64 河川にて氾濫。

○国管理河川（6 水系 9 河川）

- ・ 6水系9河川（佐波川水系佐波川、筑後川水系小石原川、城原川、巨瀬川、花月川、松浦川水系徳須恵川、山国川水系山国川、遠賀川水系彦山川、小矢部川水系小矢部川）で氾濫等が発生（7月12日深夜以降の大雨によるものを除き概ね解消）。また、遠賀川水系彦山川、筑後川水系巨瀬川で、護岸崩落・損傷を確認（緊急復旧実施中）。
- ・ その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

○都道府県管理河川（25水系57河川）

- ・ 11県（石川県、長野県、岐阜県、島根県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県）において、25水系57河川で氾濫等が発生（概ね解消）。山口県管理の粟野川水系粟野川、神田川水系員光川では、堤防が決壊し、農地が浸水（応急復旧完了）。また、福岡県管理の筑後川水系広川、大分県管理の筑後川水系鶴河内川で河岸の家屋流出・損壊の被害が発生（避難済みのため人的被害なし）。
- ・ その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

(2) ダム（7/13 6:30時点）

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 152ダム

152ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 47ダム

- ・ 事前放流を実施 21ダム（うち、利水ダム11）
- ・ すでに事前放流の容量を確保 26ダム（うち、利水ダム 20）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

○異常洪水時防災操作を実施 2ダム

筑後川水系佐田川寺内ダム（水資源機構管理）、下流河川の氾濫情報無し
庄川水系和田川和田川ダム（富山県管理）、下流河川の氾濫情報調査中

(3) 砂防

○土砂災害（7/13 7:30時点）

- ・ 164件（神奈川県1、新潟県3、富山県1、石川県7、長野県3、岐阜県3、島根県45、岡山県1、広島県3、山口県27、福岡県6、佐賀県8、長崎県9、熊本県14、大分県9、宮崎県3、鹿児島県21）

人的被害 死者 5名（福岡県（添田町1、久留米市1）、佐賀県（唐津市2）、大分県（由布市1））

行方不明者 1名（佐賀県（唐津市1））

負傷者 7名（福岡県（添田町1、久留米市5）、鹿児島県（日置市1））

人家被害 全壊 5戸（佐賀県4、大分県1）

半壊 5戸（福岡県1、熊本県1、大分県3）

一部損壊 21戸（神奈川県2、長野県1、島根県4、岡山県1、山口県3、佐賀県2、熊本県2、大分県1、宮崎県2、鹿児島県3）

○土砂災害警戒情報（7/13 6:30 時点）

18 県 216 市町村に発表（千葉県、新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、島根県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）

※4 県 31 市町村で継続中（富山県、石川県、福井県、岐阜県）

(4) 道路（7/13 6:30 時点）

○高速道路

被災による通行止め：1 路線 2 区間

E34 大分自動車道（朝倉 IC～日田 IC）【2 区間】：土砂流入

雨量基準超過等による通行止め：1 路線 4 区間

E8 北陸自動車道（砺波 IC～富山 IC）【4 区間】：雨量基準超過

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：1 路線 1 区間

立山有料道路【1 区間】：雨量基準超過

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：2 路線 3 区間

国道 8 号（富山県小矢部市～石川県津幡町）：雨量基準超過

国道 8 号（石川県加賀市～福井県あわら市）：路面冠水

国道 156 号（富山県砺波市）：雨量基準超過

○補助国道

被災等による通行止め：11 路線 12 区間

被災等による通行止め：11 路線 12 区間

国道 156 号（富山県南砺市）：土砂崩れ

国道 211 号（福岡県東峰村）：土砂流入

国道 212 号（大分県中津市）：護岸崩壊

国道 304 号（石川県金沢市～富山県南砺市）：土砂崩れ

国道 322 号（福岡県嘉麻市）：路面陥没

国道 364 号（石川県加賀市）：異常出水

国道 385 号（福岡県那珂川市）：土砂流入

国道 445 号（熊本県山都町）：橋梁損傷（流出）

国道 472 号（富山県射水市）：土砂崩れ

国道 496 号（福岡県みやこ町）：路肩崩壊

国道 500 号（福岡県添田町）：土砂流入

国道 500 号（福岡県みやこ町）：土砂流入

○都道府県道等

被災等による通行止め：16 県 132 区間

富山県 13 区間（倒木 3、土砂崩れ 8、路面冠水 2）

石川県 7 区間（土砂崩れ 2、法面崩落 2、路面冠水 3）

岐阜県 1 区間（法面崩落 1）

愛知県 1 区間（倒木 1）

島根県 4 区間（土砂崩れ 1、路肩崩壊 1、倒木 2）

岡山県 3 区間（落石 2、土砂崩れ 1）

広島県 1 区間（土砂流入 1）

※広島県の県道の全面通行止めにより 1 箇所が孤立が発生

山口県 23 区間（土砂流出 3、倒木 1、路肩崩壊 9、土砂流入 5、路面陥没 1、落石 1、土砂崩れ 3）

徳島県 1 区間（土砂崩れ 1）

愛媛県 3 区間（土砂崩れ 2、路肩崩壊 1）

福岡県 51 区間（路面冠水 12、土砂崩れ 1、土砂流出 2、土砂流入 22、法面崩落 1、倒木 2、路肩崩壊 6、護岸崩壊 1、舗装損傷 3、道路損壊 1）

佐賀県 6 区間（土砂崩れ 3、法面崩落 3）

長崎県 1 区間（倒木 1）

熊本県 8 区間（路肩崩壊 5、土砂崩れ 1、法面崩落 1、土砂流出 1）

大分県 8 区間（法面崩落 1、土砂流出 2、倒木 1、路面冠水 1、路肩崩壊 1、路面陥没 2）

宮崎県 1 区間（路肩崩壊 1）

※この他、市町村道で以下の被災等あり

佐賀県神埼市の市道で橋梁（歩行者用）の流失あり

福岡県太宰府市の市道（アンダーパス）で死亡事故あり

(5) 鉄道（7/13 6:30 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合せる予定の路線】：なし

<在来線>

【被災状況】

J R 西日本

美祢線 橋梁倒壊（1 箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

山陰線 橋梁傾斜等（1 箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

山陽線 路盤流出（1 箇所）

J R 九州

久大線 20 箇所土砂流入等、複数箇所路盤流出等（詳細調査中）

【運転を見合せている路線】：7 事業者 23 路線

J R 北海道：宗谷線

JR 東海：中央線、高山線、飯田線

J R 西日本：七尾線、高山線、氷見線、城端線、越美北線、北陸線、小
浜線、伯備線、因美線、境線、木次線、山陰線、美祢線、
山陽線

J R 九州：久大線

I R いしかわ鉄道：I R いしかわ鉄道線

あいの風とやま鉄道：あいの風とやま鉄道線

えちぜん鉄道：三国芦原線、勝山永平寺線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空 (7/13 06:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

30日 欠航便 19 便 (JAL4 便、ANA1 便、その他 14 便)

1日 欠航便 22 便 (JAL18 便、その他 4 便)

2日 欠航便 10 便 (JAL8 便、その他 2 便)

3日 欠航便 20 便 (JAL14 便、その他 6 便)

4日 欠航便 4 便 (JAL2 便、その他 2 便)

5日 欠航便 2 便 (その他 2 便)

7日 欠航便 3 便 (ANA2 便、その他 1 便)

8日 欠航便 14 便 (JAL6 便、ANA8 便)

9日 欠航便 2 便 (JAL2 便)

10日 欠航便 39 便 (JAL20 便、ANA4 便、その他 15 便)

11日 欠航便 2 便 (ANA2 便)

12日 欠航便 6 便 (JAL4 便、ANA2 便)

(7) 自動車 (7/13 6:30 時点)

○運休状況等

- ・高速バス：3 事業者 3 路線運休、1 事業者 1 路線一部運休
- ・路線バス：2 事業者 2 路線運休、1 事業者 3 路線一部運休
- ・宅配事業者：大手 5 事業者において一部地域で集配遅延等

(8) 港湾 (7/13 6:00 時点)

- ・熊本港の泊地に少量の漂流物（流木等）を確認、回収済み。
- ・長洲港の航路及び泊地に漂流物（流木等）を確認、回収作業準備中。小型船の利用に支障あり。
- ・長洲港海岸に漂流物（流木等）を確認、回収予定。

(9) 下水道 (7/13 6:30 時点)

- 山口県下関市：マンホールポンプ2基が浸水（応急対応済）
- 熊本県益城町：管路（汚水）が一部破損（応急対応済）
処理場1箇所が浸水（応急対応済、水処理機能は問題なし）
- 宮崎県宮崎市：管路（汚水）が一部破損（応急復旧済）
- 山口県美祢市：汚泥処理施設1箇所が浸水（応急対応済、水処理機能は問題なし）
マンホールポンプ3基が浸水（1基復旧済、2基応急対応済）
管路（汚水）が一部破損（応急対応済）
- 福岡県久留米市：処理場1箇所が浸水（復旧済、水処理機能は問題なし）
- 佐賀県唐津市：管路（汚水）が一部破損（対応検討中、対象家屋一軒）
- 石川県津幡町：処理場1箇所が浸水（排水作業中、処理機能停止）
汚水中継ポンプ場1箇所が浸水（詳細確認中）

(10) 公園・都市（7/13 7:00 時点）

- 都市公園：16施設被災（京都府1、山口県3、福岡県3、熊本県3、大分県4、宮崎県1、北九州市1）

(11) 観光

- ・大分県由布市の宿泊施設1軒で泥水流入による被害
- ・愛媛県松山市の宿泊施設1軒で浸水等による被害
- ・佐賀県武雄市の宿泊施設2軒で浸水等による被害
- ・福岡県久留米市の宿泊施設1軒で浸水による被害
- ・熊本県阿蘇郡小国町の宿泊施設2軒で浸水等による被害

(12) 海岸（7/12 18:00 時点）

- 熊本県、佐賀県の5海岸で漂流物（流木等）を確認。詳細調査中。
・熊本県：荒尾海岸
・佐賀県：川副海岸、東与賀海岸、嘉瀬海岸、芦刈海岸

(13) その他（海事、物流）関係の状況

- ・被害情報なし

5 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

- 国土交通省災害対策連絡調整会議（6/29、7/3、7/4、7/6、7/10）

(2) 記者会見等

- 合同記者会見（福岡管区气象台、九州地整 6/30 11:00、7/7 14:00、
広島地方气象台、中国地整 7/7 14:00）
- 共同取材（気象庁、水管理・国土保全局 6/30 14:00、7/7 11:00、7/10 7:40）

(3) ホットライン構築状況

北陸、中部、中国、四国、九州の126市町村とホットラインを構築

(新潟県2、富山県12、石川県8、長野県1、岐阜県5、島根県5、広島県1、山口県19、愛媛県8、福岡県16、佐賀県8、熊本県17、大分県4、宮崎県9、鹿児島11)

(4) TEC-FORCE等【本日34名派遣】(のべ513人・日)

○リエゾン：3県8市町村へ20名を派遣中(福岡県庁2、久留米市2、朝倉市2、東峰町2、添田町2、広川町2、大分県庁2、日田市2、佐賀県庁2、唐津市2)

○JETT：2市へ4名を派遣中

(唐津市2、中津市2)

○被災状況調査班等：10名を派遣中

- ・山口県内において、中国地整による河川、道路の被災状況調査(7/2~7/10)
- ・熊本県内において、九州地整、国総研、土研による被災状況調査(7/6)
- ・佐賀県内において、九州地整による被災状況調査(7/10)
- ・福岡県、佐賀県、大分県内において、九州地整による被災状況調査(7/11)
- ・福岡県庁、久留米市において、国土地理院による地理情報支援(7/11)
- ・久留米市において、本省都市局による堆積土砂排除事業の支援(7/12~)
- ・久留米市において、九州地整による被災状況調査(7/13~)
- ・石川県津幡町において、北陸地整による排水支援(7/13~)

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・防災ヘリ(おりづる号) 山口県を調査 7/2
- ・防災ヘリ(はるかぜ号) 福岡県、熊本県を調査 7/3
- ・防災ヘリ(はるかぜ号) 福岡県、佐賀県を調査 7/10
- ・防災ヘリ(はるかぜ号) 福岡県、佐賀県、大分県を調査 7/11
- ・防災ヘリ(はるかぜ号) 佐賀県を調査 7/12

(5) 災害対策用機械等の出動(のべ108台・日)

- ・散水車(給水装置付)1台を派遣(のべ11台・日)
山口県 美祢市(7/1~7/11)
- ・排水ポンプ車33台を派遣(のべ66台・日)
富山県 高岡市(7/13~現在)、富山市(7/13~現在)
石川県 津幡町(7/13~現在)
山口県 宇部市(7/8~7/11)、山口市(7/8~7/11)、防府市(7/8~現在)
島根県 益田市(7/9~7/10)、江津市(7/9~7/10)
愛媛県 大洲市(7/1)、松山市(7/1~7/2)
熊本県 益城町(7/4~7/5)
福岡県 久留米市(7/9~7/12)、飯塚市(7/10~7/11)、直方市(7/10)、
小郡市(7/10~7/11)、添田町(7/12~現在)
佐賀県 多久市(7/10~現在)
大分県 中津市(7/10)
- ・照明車8台を派遣(のべ21台・日)
富山県 高岡市、富山市、石川県津幡町(7/13~現在)

山口県 下関市 (7/1~7/2) 、萩市 (7/7~7/11)
島根県 江津市 (7/9~7/10)
愛媛県 松山市 (7/1)
福岡県 うきは市 (7/10~現在) 、久留米市 (7/12~現在)

- ・清掃車 2 台を派遣 (のべ 10 台・日)
山口県 下関市 (7/9~現在)

6 気象庁の対応

- 気象庁災害対策本部会議を開催 (7/10、7/11) 。
- 気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。
- 気象庁本庁では、6/29 に報道機関に対し気象解説を実施。また、6/30、7/7 には水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。7/10 には、水管理・国土保全局と合同記者会見を実施。
- 各地の気象台は、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 222 人・日) やホットライン、地方整備局等との合同での大雨に関する記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を行っている。

7 海上保安庁の対応

(1) 体制等

- 7/10 海上保安庁対策室設置
- 7/9 第七管区豪雨災害対策室設置

(2) 対応状況等

- 巡視船艇等による沿岸部の被害状況調査実施、被害を認めず。(7/10, 11, 12)
- 巡視艇等により、佐賀県唐津市浜玉町沖合において、土砂災害による行方不明者捜索を実施。(7/11, 12)
- 巡視艇により、大分県中津市山国川河口周辺海域において、氾濫による行方不明者捜索を実施。(7/12)
- 海の安全情報発出 1 件

8 国土技術政策総合研究所・(国研) 土木研究所の対応

- 熊本県上益城郡山都町内の国道 445 号金内橋落橋現場調査に、熊本県の要請 (九州地方整備局経由) を受け、道路構造物及び河川の専門職員を派遣 (7/6 : 国総研 1 名、土研 3 名)

9 国土地理院の対応

- 浸水推定図 (久留米市周辺) を作成し、関係機関に提供するとともに HP で公開 (7/11)

- 測量用航空機による緊急撮影を実施し、斜め写真を関係機関に提供（久留米地区）（7/11）
- 国土地理院災害対策本部会議（7/11）
- 斜め写真をHPで公開（久留米地区）（7/12）

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
